

牟岐町事前復興計画策定について【ご報告】

I. 牟岐町事前復興計画策定の目的

政府地震調査研究推進本部によりますと、南海トラフを震源とする地震は、**今後30年で80%の確率で発生すると**されています。

そこで牟岐町は、**大規模自然災害に対し、早期の復旧・復興を実現するため、あらかじめ必要となる取り組みについて整理**し、本町の復興を担う行政・地域住民・関係機関などが共有することにより、**平常時から防災、減災、縮災、危機管理の取り組みや被災後の復興に向けた事前準備を実施することを目的に策定**したものです。

牟岐町事前復興計画の構成

総則

牟岐町の現状	復興まちづくりに向けて	復興に向けての事前準備
① 牟岐町の特性と災害リスク ② 牟岐町の現況と動向	① 牟岐町が目指す将来像 ② 復興まちづくりの目標・方針 ③ 子供たちによる復興まちづくりの研究	① 復興体制の目的 ② 復興段階区分 ③ 庁内復興体制づくり ④ 項目ごとの事前準備 ⑤ スキルアップを目指して（復旧・復興訓練）

復興計画（発災後に策定）

II 基本理念

本町ならではの安心・安全、笑顔・にぎわい、活力・協働をコンセプトに、大規模自然災害が発生した後も町民の皆様及び事業者の皆様が引き続き本町に住み続けることができるよう、『**自然と共生し、健やかで活力のある、夢と緑と黒潮のまち“牟岐の再創生”**』を復興の基本理念に決めました。

III. 牟岐町事前復興計画の特徴

1. ゾーンの形成

発災を想定し、持続可能な復興まちづくりについて、市街地や集落の形成、地形の状況や周辺の自然環境などを踏まえ【**町の中心部（市街地）、山間集落、沿岸・島しょ集落**】のゾーン区分を設定し、コンパクト性を活かした都市機能の強化や快適な住環境の再生、農業生産の維持充実、漁業生産機能の保全、景観を地域資源として可能な限り再建・活用するなど、基本的な考え方を示しています。

2. 分野別の基本方針と目標

a **誰もが、いつでも、どこでも「安全・安心」して定住できる復興まちづくり**

- ① **住まいの確保と復興** ⇒ 迅速な住まいの確保と地域間連携による住宅の再建
- ② **暮らしと教育の再建** ⇒ 地域住民・事業者の生活再建、教育環境の再建、雇用維持に向けた支援
- ③ **安全で安心な地域づくり** ⇒ 関係機関、事業者等と連携した早期の復旧・復興事業の推進

b **地域資源や様々な交流による「にぎわいと活気のある」復興まちづくり**

- ① **産業・経済の再建** ⇒ 物流の確保と地域産業（農業・漁業・林業）の再建又は新規事業に向けた総合的支援
- ② **観光と交流の再建に向けた情報提供** ⇒ 観光資源(海・山)の再開発と地域資源情報の整理、活用の推進

c **少子高齢化社会や共生社会に対応した「町民主体型（町民の主体的な参加）」による持続的な復興まちづくり**

- ① **復興まちづくり方針の検討** ⇒ 被災者の意向（現地再建・移転）や地域特性、被災状況などを踏まえた方針の決定
- ② **地域コミュニティの復興** ⇒ 地域コミュニティを維持した復興まちづくりの推進